

バンコマイシン耐性腸球菌（VRE）保菌者の発生についてのご報告

地方独立行政法人りんくう総合医療センターにおきまして、バンコマイシン耐性腸球菌（以下、VRE）の保菌者が発生しましたのでご報告いたします。

ただし、VRE が原因の感染症患者の発生は認めておりません。

平成 30 年 12 月 30 日に当院救命救急センターに搬送され、病状安定後の平成 31 年 1 月 21 日に他院へ転院となった患者さまが、転院後に VRE 保菌者であることが判明したことを、転院先の医療機関から平成 31 年 1 月 29 日に報告を受けました。

当院ではこの報告を受けて、入院患者全員の便の VRE 検査を実施し、その結果、平成 31 年 2 月 25 日までに 26 人の保菌者が確認されました。その内の 22 人の患者さまは、現在も入院されております。

検出された VRE は、抗生剤感受性検査の結果から、複数の異なる菌株の存在が疑われます。このことから、今回の VRE 保菌者がすべて院内で伝播したものではないと考えられます。この点に関しては、現在精査中です。

すでに、VRE 保菌者の方に対しては、これ以上の伝播を防止するために個室あるいは集団隔離を実施させて頂いております。さらに、保健所とも相談の上、スタッフの手指衛生などの感染予防策、病棟の消毒などの環境整備の徹底に全力を挙げて取り組んでおります。新たに入院される患者さまにもご協力を頂き、便の VRE 検査を実施することで、院外からの持ち込みの早期把握に努めております。

病院内の VRE 保菌状態が判明するまで、一部入院を制限させて頂きましたが、VRE の伝播防止対策が完了しましたので、今後は随時、制限を解除していく所存です。

患者さまおよびご家族の皆様には、大変ご心配をおかけしていることにつきまして、お詫び申し上げますとともに、今後、感染対策の徹底に全力で取り組んでまいりますので、ご理解とご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

平成 31 年 2 月 26 日
りんくう総合医療センター
病院長 山下静也

バンコマイシン耐性腸球菌（VRE）とは

VRE とは、バンコマイシンという抗生物質が効かなくなった腸球菌です。腸球菌は通常便の中に常在する細菌で、健常者の場合は無害、無症状で感染することはありません。ただし、感染防御機能の低下した患者さまでは感染症を引き起こす場合があります。